



子どもの教育

大坂住友家
リチャードソン嬢
婦教師米國人

本篇は本年四月發行の博愛社月報に在りたるを大阪保育會雜誌に轉載したるもの、未だ完結せざれども、有益のものと認めれば、更に轉載する事とせり。

茲に記すは三月十一日大阪基督教青年會館に催されし婦人矯風會母の課の大會席上住友家の家庭教師なる英國婦人リチャード

ソン嬢が演ぜられたる講話の筆記にして原語は英語を以てせられたるを當日通譯の衝に立たれしウキルミナ女學校教師西野貞子姉が本社の請を容れ更に嬢の草稿に依り逐一譯を施されたるものなれば本社は其正確なるを信じて疑はず只之を印刷に附するに當り編輯者に於て多少の更訂を加へたる所なきにあらす故に若し誤謬の點あらばこは編輯者の非なり讀者之れを諒せられんことを最後に本社は西野姉が煩を厭はず本社のため其勞を執り給ひしことを謹謝す

●小兒の監督教育と言ふ問題は確かに婦人の身に最も近く横はる所の大問題の一つて御座います、即ち如何にすれば小兒の最も高貴なる能力を發揮するやうに育てらるゝで有らうか、如何にせば悪しき傾向を正しい方に移らしめ、如何にせば其智力を適當に増進する事が出来るでわらうか、又健全なる精神は必ず健全なる身体にあると云ふ其大切なる身体の健康は如何にして保護せらるゝでわらうか、と云ふ事で御座います

それで今日御話し致します此題の要點を

一 德育、二 智育、三 体育、

の三つに別ちます斯様に三總目に別ちましたけれども、此の三つのものは密接なる關係がありまして、瞭然相離して獨立させる事は六つかしいので御座います、能く例證に擧げらるゝことで御座います、若し此三の中他を缺いて一つのみ發達致します時は、其天性の調和を害せられて、一方に偏した圓滿を缺いた不權衡な人となるので御座います、先づ德育から始めませう、

● 風俗と云ふものは國々で異つて居ります、然し母なる人が其子をして榮光ある誠實なる、又禮儀ある立派な人物に育てたいと望む理想に至つては何處の何處に於ても異なる所は御座いませぬ、又實に男女の別なく誰にも備へしめたい事でありませぬ、そうして如何にせば兒童をして此高貴なる徳

性を有する人たらしめる事が出来るでせうか、何時から此德育を始むべきでせうかと言ふ問に答へませう

「直にお始め遊ばせ」と

小兒の德育は小兒のまだ道理を辨へぬうち言葉を語り得ないずつと以前から始むべき事で御座います。

● 德育に於て小兒の第一着に學ぶべき事は從順の習慣を付ける事で御座います、世間では子供を從順に躑けると云ふ事を等閑にして居る親達がありまして、其の等閑にして過失の結果段々困難なる經驗を嘗め、自ら其罪を來して居るのを見る事で御座います、若し子供の幼い時から長上の命に服する様育てられましたならば、左程六つかしいものではないので御座います、嬰兒が生れて數週間

經て寢かせやうとして下に置きますと、抱かれて
 居たがつて泣きます、其時抱き上げて眠る迄搖つ
 て寝かし付けますれば、此點に於て嬰兒は親に勝
 つたので御座います、親は子の泣くを恐れて服し
 ますので御座います、次に又下に寢せ様と致します
 と前にも増してひつかります、夫れで又抱き上げ
 ます、斯く致します事度々重なる内に纏て嬰兒は
 抱かれる事を常にして下に寝かしますと、號泣て
 大騒を致す様になるので御座います、之れ第一着
 に母たる人が意志の弱い爲めに嬰兒に我意を通さ
 せて不從順と云ふ惡しき癖を付けられたのであつ
 て、後に之を矯めんとするに當りまして大因難の
 基となるので御座います、嬰兒が稍成長致して匍
 匍まわる様になりますと、目に見るものに觸れて
 遊びたがるもので御座います、其時「それに觸れ

てはなりません」と申すと小兒は未だ其言葉は
 わかりませんが、其語勢其言調に因つて禁止せ
 られた事を悟るもので御座います、須磨（住友家
 のことなるべし）に四ヶ月ばかりになりました小
 犬が居りますが此犬が惡戯を致します時叱ります
 と能く私の言葉を悟ります嬰兒小犬に勝るとも劣
 らぬ才能があります。
 ●又小兒を御呼びになり又小兒に御話をなさる折
 直ちに其言葉に應じて來り、又答へをなさぬ事が
 あり御座います、其時皆様の内大變心を痛
 め御子さんを御責めになりませうが、實に其責は
 皆様にあるので御座います、小兒が幼き時より直
 ちに命令に服して來り又答へる様に育てられて居
 りませんからして、自然今になつては遊戯を止て
 其命に服すると云ふ事を好まなくなつたので御座

います、其他斯かる例を擧げますれば澤山御座います、此處で皆様に記憶して頂きたいのは小兒と言ふ者は屈曲し易きもの、又感染し易きものなるが故に皆様の方では常に油断なく注意遊ばさねばならぬと言ふ事で御座います。

●彼の流れが其源を流れ出るに當りましては何れの方角にでも容易くうねり流れ行きますが、一旦水量が加はり水勢が強く成ました上其進路を遮らんとするには大工事を起さねばならぬ様になるので御座います、皆様確乎とした御決心を遊ばしませ、小兒は正義の念に敏捷なる者で矛盾せる事又不確實な事を憤ふる者で御座います、皆様の御心動搖常なく其言行に矛盾が有りまするなれば、小兒は直ちに夫れを觀破して逆さまに利用するに至ります、元來確としたる仕向けは不親切ではな

く深切で有ります小兒でも大人でも國民でも弱き不確實なる姑息の規則よりは確とした正しき規則を喜ぶもので御座います、私が此點に就て繰返しくりかへし申上ます譯は前に申した小兒をして必ず命ぜし事を行はせ従順を強行せしめると言ふ事は皆様に取りに随分厳しい酷な事と御考へになつて御實行が六づかしからふと存じますからで御座います。

●一体御國の御婦人はお優しくて、自分を捨て、屈從なさると云ふ様な習慣が強く入らせられるから、御身分の御子様にも此命令を強行おさせなされると云ふ事は出来なさらぬかと思ふので御座います、これは大切な事で御座いますから何卒私の言葉をお信じ下さい、直ちに命に服させ躊躇なく異論なく従順に服させる事は決して不深切

でありません、小兒が此點を學び得ましたならば、德育の訓練上最大要件を學び得たので御座います、次に無私即利己心のないやうに躑ける事は從順と同じく大切で御座います、小兒の中には天性利己心の強いのが御座ります、このやうな發芽の顯はれました時は早く矯正せねばなりません。

●先づ遊戯の場合に於きまして自分のみ遊ばずに他の友達と交代して遊ぶとか、又は他人の爲に自己の願望をも喜んで捨てること云ふ様に學ばねばなりません、而して其遊戯も歴しく温順にするやうになさしめる事で御座います、小兒が獨り育ちますと皆様の嫌ひになる我が儘な性の發達する傾きのあることは間々あるもので御座いますから、出來得る限り多くの小兒と共に遊ばせまた其遊ぶ友は餘り目上の小兒でなく同等位のがよろしう御

座います。

●嘗て英國の大公爵ウエリントンと申す方が、ナポレオンに勝つたのはエドンの遊戯場で勝つたのであると申されました、エドンと申すのは私の國英國の有名な男子の學校で御座います、此言葉はウエリントン公が小兒の共同遊戯と云ふものは小兒をして勇敢ならしめ、無私ならしめ、己の安逸快樂を求めざる様、學ばしむるものであると云ふ事を認められたる事を云ひ表はして居るので御座います。

●私は又敵味方を作つてする遊戯に重きを置くもので御座います、彼のクリケット、ベースボール、また鞠蹴のやうな遊戯にはそれ／＼其組長と云ふものがありまして、小兒が先づ其人に服して其命に従はねばならぬ事を學びます、次には己一個の

榮譽を求めずして其味方の益を計り、其味方の善からんことを求めねばならんと云ふ事を學びます。

●この外誠實 行爲を正しくすること温和、禮儀、等の徳育に就ては今多く茲に申上るまでもなく、皆様既にこれらの事の第一に大切である事を御承知で在らつしやいますから、只申上たいのは「直ちに御始め遊ばせ」早過ぎて始め遊ばす事が出来なさらぬと云ふ事は決して御座いませぬ、皆様の内には既に御承知で在つしやる方も御座いませうが、こゝに母なる人や教師の心に書き置くべき言葉が御座います

「行爲を蒔きて習慣を獲れ習慣を蒔きて品性を獲れ品性を蒔きて運命を獲れ」

と云ふことです。

●禮儀に就て少し申上げませう、私は何れの外國

人でも御國へ参りまして、第一に感心いたします事は御國の方々の常に變らぬ丁寧な禮儀に在りなざることであると思ひます、然るに今や種々新しき風俗の採用せらるゝに連れまして、多くの方は此美しい禮儀が粗野に流れ無禮になりはせぬかと云ふ虞れを抱いて居らるゝ事と思ひます、また實かゝる心配をして入らつしやる方が澤山にありなざると云ふことを承りました、近代教育に従事して居らるゝ方は此の點に御注意あつてかゝる弊風に流れぬ様御盡力なさらねばならぬと存じます教育上これ程妨げになるものはありません、これ程教育の進歩を遅からしむる者はないので御座います、私が常に目撃するので御座います、西洋で非常の無禮になることが御國では大層丁寧なる事となり、また御國で無禮になる事が西洋では反

て禮儀ある事となるやうな相違がありまして、それがため種々誤謬を生じ怒つたり怒られたりするので御座います、然し何處如何なる人に應用致しましても決して誤謬の生ぜぬ禮儀があります、即ち長者を敬ひ權者を尊び、病める者弱きものを助け勞はり、不具者を見て笑はざること、誰と應答致しますにも丁寧なる言葉を使ふ事など、かゝる善き行爲を禁ずる國風や又厭ふ國民は決して御座いません、此様な禮儀は早くから御躰になるのが肝要で御座います

●此處で懲罰のことを申し上げるが適當と思ひます、子供が悪戯を致しました際に施します罰は、これこれと豫一定するとは出来ません、或る子供が大變感じます罰も、他の或る子供には少しも功驗がないと云ふやうなことが御座います、罰

は大に其子供の性質に關係するので御座いますから、皆様は平常御子様達の御性質をよく注意して御研究遊ばすならば、自然其場合場合に應じて適當の懲罰を加へ給ふ事が出来ようと存じます、古言にも「鞭を惜しむものは其子供を損ふ」とありまして、多くの人が子供を矯正する唯一の道は過失を改むる迄、其子供を鞭つ事であると教へて居りますが、私はこんな殘忍な方法に賛成は出来ませぬので、もつと深切に、もつとやさしく、同情の方法を以て矯正する事が出来やうと信じます、元來小供は自分に受くる罰が公平なまた正當なものであると認めますならば、決してこれを恨むやうなことなく悦服するもので御座います。

●私が經驗した中に非常に六つかしい怒り易い一人の小兒が御座います、だいをこね出して泣き

出しますと道理を解いて聞かせても、賺かしても宥めても、却々聞き入れませんで、皆が機嫌をとりますればとりまする程愈々益々號叫すると云ふ風で皆持て余して居りました、斯様な惡癖を其儘にして置くことは出来ません、其處で私は其家の人々に「以後その子がだいをこねて泣き叫ぶ事があつても打ち遣つて置いて誰も取り合はぬ様になさう」と忠告を致し其事を實行致しましたが、是非非常に効果があつたのであります、これはその子が自分のだいをこねると皆が困つて大騒をして機嫌をとつたりするものですから、自分は家内中で大切な者であるえらい者であるといふ様な傲慢不遜な考へを起したので御座います、後にはいくら泣いても怒つても誰あつて顧みて呉れるものがないので泣き損怒り損と云ふ事を悟りまして、

遂に自制するやうになつて全くその癖が止んだので御座います。

●又小兒を罰するに最よい武器の一つはその行ひを嘲笑する事で御座います、小兒はその過失を嘲笑されからかはれるを大層厭ふもので御座います、嚴しく譴責するよりも早くその過失を知つて改める様になります、私は曾て一つの罰を案出いたしました、それは涙の記とでも申しませうか、一冊の帳を作りまして子供が泣きます毎に何故に泣いたかと云ふその由來を書き記して置きまして後にこれを小兒に示して嘲笑致しましたすると、小兒は大層それを耻しく感じて改むるに至つたので御座います、今では此のやうな帳面を用ゆるに及ばなくなつたので御座います、遊戲中に憤悶したり、泣いたり致しました節には、其玩具をとり

あげて一二週間程も其を以て遊ぶ事を禁ずる様に致すが宜しう御座います。

●私は一日に二度同じ事を云はねばならぬ事が御座いますと其子は其夜少し早く寝なければならぬことに致して居ります是は健康上に害のない善い方法と存じますから皆様に御奨め致します。

實驗上の育兒法(ついで)

瀬川昌耆君述

鷺口瘡俗にしろした

▲授乳後の注意 乳汁の飲ませ方がお解りになつたら序に乳汁を飲ませた跡の注意を述べて置かう生兒に乳汁を飲ませる時は先づ母親の乳首消毒を忘れてはならぬ、乳首を消毒したら乳汁を與へ、乳汁を飲み畢つたら丁寧に能く生兒の口内を清潔

に消毒しなければならぬ、斯く申せば定めし何と云ふ面倒な事だらう一々开んな手数の懸る事は出来ないと不平な方もあらうが、此の大切な消毒を實行せぬと往々生兒が鷺口瘡俗にしろしたとて恐るべき口内の病氣を發するのです、生兒が此様病体になつたら夫れこそ大變、ナカ／＼授乳の都度消毒の面倒位では濟まぬ、此時に至か「最初から消毒を怠らねば宜かつた、爾うすれば生兒にも斯んな不愜な思ひをさせずも宜かつたに」と後悔しても後の祭りとなりますよ

▲鷺口瘡は一種の黴菌 一体鷺口瘡は一種の黴菌病で夫れが蕃殖して口内から咽まで一面に白い厚い苔が出来て小兒は遂に乳を飲むことが出来なくなつて段々衰弱して仕舞ふのであるとして烈しくなると食道から遂には胃の腑までベタ一面に蔓